

熊本県看護連盟

ひごつばき

HIGO TSUBAKI

vol. 51

2025.2.5発行

いつも現場目線、看護の未来へ。
石田まさひろ



ミルクロードからの阿蘇山と初日の出

CONTENTS



会長あいさつ (矢野メリ子・高原静子)	2P
国会議員たより (あべ俊子・石田まさひろ・友納りお)	3P
県選出国会議員 (木原稔・西野太亮・坂本哲志・金子恭之・松村祥史・馬場 成志) ...	4~5P
新年のご挨拶 (本尚美・近松恵美子・木原泰代)	5P
会長・副会長・幹事長・支部長・青年部合同研修会	6P
令和6年度 九州ブロック政策セミナー	7P
第11回 県議会議員と看護職との交流会に参加して	8P
若手会員・新入会員研修	9P
令和7年度 予算要望書を提出/2024年度 都道府県別会議に参加して	10P
支部活動の紹介	11P
会員数・お知らせ・編集後記	12P

熊本県看護連盟会員数：6,210名(2025年1月29日現在)

熊本県看護連盟会長あいさつ



熊本県看護連盟 会長 矢野 メリ子

新年明けましておめでとうございます。

新しい年、会員の皆様方はどのようにお迎えになられたでしょうか

昨年は看護連盟事業に多大なご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

10月に開催された第50回衆議院選挙では、阿部俊子先生が九州ブロック比例での選挙となり見事当選、第二次石破内閣で文部科学大臣となりました。たかがい恵美子先生は鳥根1区からの出馬でしたが議席を失う結果となり、とても残念に思っております。

さて、今年の干支は、乙巳(きのとみ)。「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年だそうです。また、脱皮を繰り返す蛇は、生命力や再生の象徴として、そして運気を上げる縁起物として知られています。

私たちにとりましても、今年は日頃の努力が実を結び花開く時期です、看護職が看護職のために何ができるか、共に考え行動してまいりましょう。

いま、石田まさひろ議員は現場の声を聴くため全国47都道府県を訪問しています。その中で地域医療を持続可能なものにするためには「価値観の大転換が必要であり、看護のあり方そのものを見直さなければならない」と言っています。いい看護ができる、信じられる未来を創るために私どもも全力で活動してまいる所存です。

皆様方のより一層のご支援・ご協力を賜りますとともに、本年が皆様にとりまして幸多い年となりますようご祈念申し上げます。

日本看護連盟会長あいさつ



日本看護連盟 会長 高原 静子

新年、明けましておめでとうございます。

皆様に心より新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、年明け早々能登地震、そして日向灘地震、豪雨災害など、自然災害の多い年でした。災害時においても、人々の命と暮らしを守るために活動する看護職、地域社会で医療チームの一員として力を尽くしておられる看護職の皆様に深く敬意を表します。

2040年を見据えた新たな地域医療構想は、病院のみならず、かかりつけ医機能や在宅医療、医療・介護連携等を含めた地域の医療提供体制全体の構想として検討が進められています。看護もより一層の柔軟な対応が求められます。

日本看護連盟は、看護職一人ひとりがその力を十分に発揮できるように都道府県看護連盟・看護協会、看護職国会議員と共に力を合わせ取り組んでまいります。

今年は「乙巳(きのとみ)の年です。「乙巳」の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられています。

本年が皆様にとって、健康で実りの多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

新しい時代を切り拓く、変化と挑戦の一年が始まります。大胆な発想で変化に挑み、活力みなぎる看護連盟をともに作りましょう。

あべ俊子 衆議院議員 文部科学大臣ご就任おめでとうございます
友納りお 参議院議員 内閣府大臣政務官ご就任おめでとうございます

国会議員たより



衆議院議員 あべ俊子

あべは昨年に引き続き、文部科学大臣として日々、文科行政に取り組んでいます。昨年の臨時国会では、特に教師を取り巻く環境整備が重要な議題となり、加藤財務大臣と折衝を重ね、教職調整額の引き上げと教職員定数の改善について合意することができました。1月に始まった通常国会においても、教師が働く環境の改善と、これからの教育のあり方に関する議論は重要性を増していきます。

「誰も取り残さない」教育を掲げて、医療的ケア児対応や不登校の課題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組んできた実績を活かして、これまで以上に現場を見て、声を聴いて参ります。

また、看護は、命を慈しみ、大切な人を護るための知識と技術が学べる素晴らしい仕事であると、次世代に胸を張って伝えられるように、看護職の地位向上や環境改善に皆様と共に全力で取り組む所存です。



大臣室にて



参議院議員 石田まさひろ

熊本県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

熊本県内の各地へご訪問させていただき、多くの皆様からお話を伺いました。刻々と変化する現場課題を伺う中、人口減少時代に突入した今、

「量を守り、質を追求する」ための看護政策の必要性を強く感じました。新しい年を迎え、地域の医療を守り抜き、時代に即した看護政策実現のため、更なる邁進を決意し、心を新たにしています。

本年も看護連盟・看護協会と連携しながら、寄せられたご意見等、国政の場に繋げて参ります。引き続き、国政の場で活動するため、皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。



済生会みすみ病院施設訪問



参議院議員 友納りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、内閣府大臣政務官という新たな職務をいただき迎えています。

弁護士は司法、国会議員は立法、政務官は行政に携わるお仕事です。看護職の働く環境を整え、安心して働いていただくために、あらゆる立場でかかわることができることは大変嬉しいことです。政務官としての仕事は、国会議員として作り上げた政策や法律を、今度は実行する立場になります。法律に基づく制度や法律が皆さまのもとに行き渡るように、適切にPDCAサイクルを回しながらより良いものとなるように取り組んでまいります。

看護の現場の声を国政に!初心を忘れず目の前の課題に1つ1つ丁寧に向き合います。本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。



内閣府政務官室にて

県選出国會議員

新年にあたり県選出国會議員、衆議院議員4名、参議院議員2名の先生方からご挨拶をいただきました。第50回衆議院選挙においては4名全員当選されました。おめでとうございます。益々のご活躍をご祈念申し上げます。



衆議院議員
木原 稔
(熊本1区)

熊本県看護連盟の皆様には、平素より多大なるご支援、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。昨年も元日に発生した能登半島地震をはじめ、大規模な自然災害が発生しました。防衛大臣として自衛隊の陣頭指揮を執りましたが、熊本県看護連盟関係者の皆様には被災地へ様々なご支援を頂き、心より敬意を表する次第です。

我が国では少子高齢化による人材不足が社会的に大きな問題となっており、看護職の労働負担の増大や十分な医療ケアを提供できない事態等が危惧されています。

看護職の皆様が存分に役割を發揮できる環境の実現に向け、人材の確保や DX の推進を含めた看護業務の効率化を追求すべく、看護連盟推薦の先生方と密に連携しながら尽力して参ります。

矢野メリ子会長はじめ皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



衆議院議員
西野 太亮
(熊本2区)

謹んで新春をお祝い申し上げます。

会員の皆様には、平素より、医療・介護の現場で看護を必要とされる方々に温かく寄り添い、看護水準の向上に日々ご尽力を頂いておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

医療の高度化や専門分野化が進む中、健康長寿を支えるプロとしての役割に心からご期待申し上げますと共に、看護師の皆様が誇りを持って生き活きと就業を続けられるよう、より良い環境整備・処遇改善に向けて、全力で尽力して参ります。皆様にはどうか忌憚のない率直な現場の声をお聞かせ頂きたいと存じます。

本年が、実り多き一年としてより一層皆様の結束が強まり、貴会の益々のご隆盛に繋がることをご祈念致しますと共に、皆様のご多幸ご健勝をお祈り申し上げます。



衆議院議員
坂本 哲志
(熊本3区)

2025年の幕が開きました。今年も皆様にとりまして幸多き年の一年となりますよう心からご祈念申し上げます。

今年は、団塊の世代(昭和22年～24年生まれ)が全て75歳以上になるため、国民の5人に1人が後期高齢者になります。

一方、気候変動等の影響のため新たな感染症等のリスクも高まっています。そのような中で、医療や看護の重要度が益々高まり、皆様への期待は大きくなるばかりです。しっかりと皆様の声をお聞きし、安心して働ける環境づくりや処遇の改善を図って参ります。

人にとって何より大切なものは「命と健康」です。これからも、医療・看護を中心とした現場で働く皆様方を全力で支援していきます。

結びに看護連盟の皆様のご発展を祈念し、祝辞とさせていただきます。



衆議院議員
金子 恭之
(熊本4区)

新年あけましておめでとうございます。

熊本県看護連盟の皆様方には、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、新型コロナ禍における多くの困難の中や、インフルエンザが蔓延するなか、地域の健康を守るために日夜献身的にご尽力頂いている皆様に感謝と敬意を申し上げます。

また、昨年行われました、衆議院解散総選挙に際しましては、貴連盟のご推薦を賜り、九回目の当選をさせていただきました。ご支援頂きました関係各位に感謝申し上げますと共に、今後も、熊本県看護連盟矢野会長をはじめ、会員の皆様方と更に連携を取りながら、看護職員ひとりひとりが安心してそれぞれの役割を發揮できるよう、教育の充実と労働環境の整備等に全力で努めて参ります。

終わりに、熊本県看護連盟の更なるご発展と、会員各位のご健勝・ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



参議院議員
松村 祥史
(熊本選挙区)

熊本県看護連盟の皆様には、日頃より現場の最前線で日夜ご尽力されておられますことに心より敬意を表します。

昨年元日に発生した能登半島地震では、各地から派遣された災害支援ナースの看護職皆様には、人々の生命と暮らしを守るためのご支援をいただきました。平時から事前防災の備えとして、更なる体制強化の必要性を感じております。

また、少子高齢化、人口構造、経済状況の変化など、あらゆる環境が刻々と変化するなかで、保健・医療・介護・福祉といった地域社会の広範な分野でその支え手として大きな役割を担う看護職の皆様のご活躍が益々重要となってまいります。私も微力ながら引き続き看護職の皆様がその職責に見合った働きやすい環境の充実に向けて努めてまいります。

最後に、皆様にとりまして実り多き年となりますよう心からご祈念を申し上げご挨拶といたします。



参議院議員
馬場 成志
(熊本選挙区)

令和7年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

看護師の皆様におかれましては、コロナウイルスやインフルエンザの感染対策など、医療現場の最前線で尽力されており、そのお姿にただただ感謝するばかりです。

世界に先駆けて超高齢社会に突入している我が国において、2050年には3人に1人が65歳以上になると見込まれている中で、医療・福祉に従事する看護師の重要性はますます高くなっています。

世界に誇れる福祉国家を実現できるよう看護業界の労働環境の改善ならびに待遇の向上に政権与党の一員として積極的に取り組んでまいります。

熊本県看護連盟の今後益々のご発展を願い、皆様様の末永いご多幸ご健勝を衷心よりお祈り申し上げます。

共にがんばりましょう。

新年のご挨拶



公益社団法人熊本県看護協会会長 本 尚美

謹んで新年のご挨拶申し上げます。

会員の皆様には、日頃より看護協会、看護連盟の活動にご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

少子超高齢社会の進展等で看護へのニーズが益々高まる中、広がる看護職への期待に応え、看護の専門性を發揮していくためには、看護職の確保は喫緊の課題となっています。

私たち看護職が健康で生き活きと働き続けるためには、現場での就業継続可能な働き方の取り組みと同時に国や県の施策としての雇用環境の整備が必要です。

熊本県看護協会では、看護職確保対策や看護の質向上等の支援をお願いするために令和7年度に向けての予算要望書を、熊本県と自民党熊本県支部連合会へ熊本県看護連盟とともに提出いたしました。

今年も看護職一人ひとりが安心して役割を發揮できるように、看護連盟と連携して事業を進めてまいります。

会員の皆様方には、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



玉名市議会議員 近松 恵美子

看護連盟の会員の皆様、明けましておめでとうございます。

お健やかに新年をお迎えになりましたこととお喜び申し上げます。

コロナ騒ぎがひと段落したと思っておりましたら、この冬はインフルエンザの蔓延。医療の現場では、息つく間もない日々かとお察し申し上げます。

近年、私たちの食べ物も、生活も自然から大きく離れたものとなっております。

そしてホットする時間は減り、緊張を強いられる環境の中で多くの人は暮らしています。そこで、益々医療需要は増大していきますが、まず皆さまがご自分の健康と、お幸せを大切にされますよう願っております。



和水町議会議員 木原 泰代

新年あけましておめでとうございます。熊本県看護連盟の皆様には、日頃より多大なるご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本格的な少子高齢化・人口減少という時代の変革期にあっても、県民お一人おひとりが安心して生活できる社会保障制度を構築し次世代に引き継いでいくことが求められます。変革に柔軟に対応しながら、質の高い保健・看護・介護を提供し、県民の期待に応えたいものです。そして、仕事に満足感を感じ安心して働き続けられる環境や処遇の改善を目指し、共に声を上げていきましょう。

結びに、この一年が皆様にとりまして希望に満ちた幸多き年でありますように心から祈念申し上げ新年の挨拶とします。

九州ブロック協議会主催

会長・副会長
幹事長・支部長
青年部

合同研修会



研修風景

開催日 令和6年9月14日
会場 宮崎県KITENビル コンベンションホール
参加者数 98名 (熊本県9名)

県南1支部 支部長
齊所 純子



日本看護連盟の岡山堯憲氏を講師として「新たな選挙戦略」をテーマに「次期参院選を知る」「選挙の仕組みと講演会の方針」「コンプライアンス対策」「看護の未来」について、4つの視点で話された。

日本看護連盟組織内候補予定者である石田まさひろ参議院議員は、3期目を目指している。これまでの功績として看護師等のベースアップ評価加算の新設など様々あるが、他の医療職はこれに衝撃を受けたのも事実で激戦になることは避けられない。選挙の仕組みと後援会の方針としては、逆風の中での選挙であることから、概ね4議席程度を医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の職業推薦の候補者と戦うことになり、大変厳しい選挙である。そこで、『応援する会』の入会者は全員投票行動ができる事を前提に入会促進を図ることが重要とし、「会員である親会員」が「子会員」に責任をもって投票行動を呼びかけてもらうこととした。グループワークでは、各県の課題や後援会入会の勧め方など、活発な意見交換ができた。

最後に最も印象的だったのは、「次期参院選を知る」とした冒頭の講義であった。3期目を指す石田議員にとっては厳しい選挙の状況にあり、「看護職の代表は、看護の力で」看護連盟も覚悟をもって臨むべきだと思いました。

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはず

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

*他、施設内研修などご相談承ります (事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策 (換気・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等) を行いながらセミナーを実施しています。

●セミナーに申しましては、二次元バーコードよりお問い合わせください。※自由にご連絡させていただきます。
<https://www.toyoujima.co.jp/seminar>



東洋羽毛九州販売株式会社

熊本営業所
〒862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上1-7-3 0120-382-808



令和6年度九州ブロック政策セミナー



開催日 令和6年11月21日・22日
会場 ホテル熊本テルサ
参加者数 97名 (九州8県参加)

九州ブロック協議会久米春代会長の「九州は1つになって選挙を戦う」という力強い挨拶でセミナーが開会された。 県北1支部長 税田 葉子

11月21日

講演1「看護の未来を考える」:日本看護連盟 高原静子会長

看護の厳しい現状と看護連盟誕生についての経緯を通して看護協会の政策実現に向けて必要不可欠であることを説明された。これまでの参議院選挙の投票数の推移を示され危機感を共有した。「力強い看護連盟」であり続けるために会員一人ひとりの協力をお願いされ、現在3名の看護系国会議員を紹介され講義を締めくくられた。

講演2「日本看護協会の重点政策と重点事業」:日本看護協会 松本珠美常任理事

2025年に向けた看護の将来ビジョンから2040年に向けた看護への期待を課題ごとに焦点を当てての講義となった。進むべき方向性として1.生活を支える医療への転換の推進、2.病院以外への視点を広げ、様々な場での活躍を挙げた。また、人口減少の中で生涯学習を充実し、タスク・シフト/シェアについて講義された。

講演3「心を動かす効果的なプレゼンとは」:クリケア訪問看護ステーション管理者 辻本雄大氏

聴講者を引き付ける講義の仕方について自己紹介しながら説明された。日本看護連盟ブロック全てで講演をされていた。「心を動かす効果的なプレゼン」は心に残る講義となった。

講演4「看護の未来。求められる看護政策とは」(ビデオ):参議院議員 石田まさひろ氏

看護職の置かれている状況をどのように改革改善していくか。人口減少の中で様々な医療機器やIT、AIなど駆使していく必要がある。「患者の思い」を中心に多職種で協力し合う必要性を感じた。ビデオ配信ではあったが熱い思いを感じた内容となった。

11月22日

講演1「看護学科教員の看護政策への関心～支部長の試み～」

熊本看護連盟県南4支部支部長 藤野みつ子(オフィス藤野)氏

県南4支部は会員数が少ない支部ではあるが、支部長が大学で講義をしている関係もあって看護系教職にある方の意識調査を実施された。その結果は、看護系教職にある方々はほとんど看護連盟に未入会であり、興味すら持たれていないことがわかった。この結果を受けて、他県の参加者も大きく反応された。看護学生の入会を目指すためには大きな壁を感じる講義となった。

講演2「能登半島地震における赤十字看護師としての活動報告とその課題」

熊本赤十字病院 看護部長 村田美和氏

熊本県は日本赤十字社の発祥の地としての歴史を伝えられ、様々な実践について講義された。救護活動実施の根拠を示しながら9つの大きなカテゴリーの事業を高いミッションのもと実施されている。その中で直近の能登半島地震における熊本赤十字病院の活動を紹介された。①救護班の看護師の活動②コーディネートチームの看護師活動③こころのケア班の看護師活動④病院支援の看護師活動。

様々な活動の中において看護管理者として課題や支援体制などリアリティーにとんだ内容となっていた。

講演3「国政報告会」:参議院議員 友納理緒氏

熊本県会場において対面で国政報告された。令和6年11月13日 内閣府大臣政務官を拝命され、多忙でありながらも充実した毎日を送られている。議会での質問では、厚労省に「夜勤看護師職員確保対策」「看護職員の賃上げ」「職場における子育て支援」などを実施され、さらには女性の視点で様々な議会質問を積極的にされている。頼もしい存在と感じた。

グループワーク・発表

テーマ「後援会活動における看護連盟と看護協会の連携・協働について」九州8県がそれぞれの思いや課題などについて積極的に意見交換ができ活気あふれる研修会の締めくくりとなった。

県議会議員と看護職との交流会に参加して

第11回



開催日 令和6年11月29日 **参加者数** 自民党県議会議員 34名
 熊本県看護協会役員 1名
 熊本県看護連盟役員等 44名

熊本2支部幹事長 山下 直人

「医療・保健・福祉の現場の課題や看護職の現状について報告し、県議会議員との交流を図り、熊本県における看護政策への理解を深める」ことを目的とした交流会に初めて参加させていただきました。交流会には、公務で出席できなかった議員の方を除き、ほとんどの県議会議員の方々が出席されており看護連盟との親交の厚さが窺えました。

今回は「特定行為看護師の活動について」をテーマに、2題の活動報告が行われました。特定行為看護師

の必要性の高さがわかった反面、人材不足をどう乗り越えていくのか課題も多く見えた内容であったと感じます。意見交換の場では、議員の方々も興味を持って看護の現場の声に耳を傾けて下さいました。改めて交流会を通して直接県議会議員の方に聞いてもらうことの大切さを実感しました。たくさんの意見を聞くことができ、看護連盟活動への取り組みにも繋げていければと思います。今後も看護の声を国政・県政に届けられるように交流会を継続できればと思った。

～急性期病院における特定看護師の活動について～

発表者：済生会熊本病院 坂本 美智子氏



特定行為 21区分 38行為 がある
済生会熊本病院では、17区分 28行為が実施可能

全国指定研修機関 426機関
熊本県 6機関
 国立熊本医療センター・済生会熊本病院
 熊本大学病院・熊本赤十字病院
 熊本保健科学大学・鶴田病院

済生会熊本病院における特定看護師による効果

1. 医師と看護師の連携強化
2. 医師の情報収集の効率化・負担軽減
3. 診断までの時間短縮と早期治療開始
4. 医師が診療業務に専念（手術や処置・説明）

実施内容

1. 動脈ライン抜去
2. 橈骨動脈ライン確保
3. 直接動脈穿刺法採血
4. 中心静脈カテ抜去

地域との連携

1. 特定看護師による看護師教育
2. 創傷ケアのための相談・協働等

効果

1. 患者に対して………1) 予期せぬ急変の減少
2) 患者の回復促進 等
2. 職員への効果………1) 医師への報告確認の減少
2) 看護師のレベルアップ 等
3. 経営効果………1) 入職希望者の増加 等
4. 医療提供への効果………1) 医師・看護師の協働強化
2) 情報交換の質向上 等

～特定行為への期待とその結果～

発表者：特別養護老人ホーム天寿園 松崎真理子氏



2009年 認知症認定看護師 研修学校入学
 2018年 特定行為研修受講
 「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」
 「精神及び神経症状に係る薬剤投与関連」

特定行為看護師の取得理由

これからの在宅医療等を支えるサービスは『看護小規模多機能型居宅介護（看多機）』だと思った。勤務する看多機の併設でも資格展開できるかを熊本市に確認すると” そのための資格です” と回答を得

た。施設に往診していただいている医師に説明したが、2回目以降は点滴のために2～4時間を滞在するしかなかった。ほかの病院でも同様で特定行為を在宅で展開する困難さを感じた。日本医師会ではホームページで特定行為看護師の活用推進を提示されている。特定行為看護師の資格を得たことでフィジカルアセスメントは向上できた。一人ひとりの職員が少しでもスキルアップすると人材不足に少しだけ効果が得られる多職種協働の中で前向きに努力していくことを約束された。

若手会員・新入会員研修



開催日 令和6年（第1回）9月27日・（第2回）12月6日
会場 熊本県立劇場 大会議室
参加者数 （第1回）9月27日：90名 （第2回）12月6日：112名

- プログラム**
- ① 講演「もっと何かを！あなたと共に看護を変える！」～進化する看護、支える連盟～
講師：熊本県看護連盟 青年部 田中 圭弥氏
 - ② グループワーク
 - ③ 模擬投票



熊本県看護連盟青年部委員 安里 健太郎

看護の厳しい現状と職業イメージにはギャップがある。人気ランクでは、女子高校生本人と親世代では26年連続1位を獲得している。一方で、寝たきり給与体系の実態など政治と法律がどのように関与しているかを分かりやすく講義された。看護協会と看護連盟の違いと連携についても『分からない』を『分かった』と言ってもらえる内容となっていた。また、新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金給付事業や看護職員等処遇改善事業、看護職員処遇改善評価料等について詳しく説明してもらい、みんなで頑張った結果だと感じることができた。

昨年度は看護連盟の活動をほとんど知らずにこの研修会に参加したが、今年は主催者側として参加した。グループワークではファシリテーターとして参加し、昨年の私の思いや経験談を話すことでグループワークが楽しく進んでいった。

最後は模擬投票をしてもらった。かなりの時間をかけたにもかかわらず、無効票が出たのである。候補者名を正しく書くことの難しさを強く感じた研修となった。

年会費が高いとか厳しいご意見をいただくが、月額にすると625円で他県に比べ安く“推し活”と思い一緒に頑張りましょう。

～アンケート結果～

1. 講義の理解

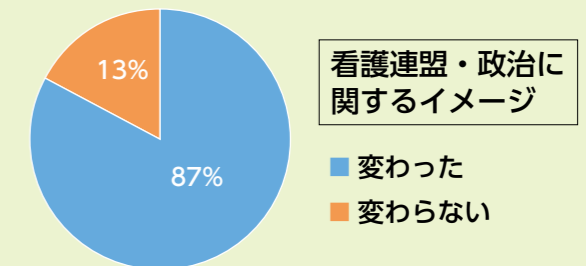
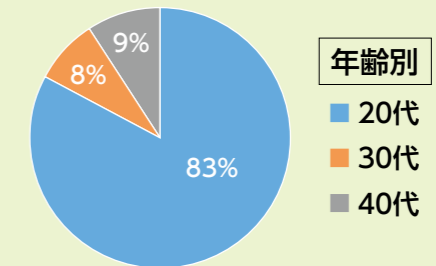
- 看護協会と看護連盟の相違が分からなかったが、講義を通して理解できた。
- データの記載もあり、わかりやすかった。
- 選挙に行く理由や連盟活動が理解できた。

2. グループワークの感想

- いろんな職場の方と意見交換できて、同じ悩みを抱えていたので共感しあえた。
- 実際に自分たちの不満などを法律にしてみても、今回の研修目的が明確になった。
- 他の病院の方々と関わる貴重な機会となった。青年部のサポートも話しやすくて良かった。

3. 模擬投票を実施してみた

- 自分の1票で処遇改善につながるなら、選挙に行こうと思った。
- 敷居が低くなったと感じた。
- 様々な法案を自分たちで考え、投票してみてこれから選挙に行こうと思った。



report

令和7年度予算要望書を提出

令和7年度予算要望書を熊本県看護連盟会長・熊本県看護協会会長の連名にて、令和6年10月4日付け、熊本県知事・自民党熊本県連宛に提出しました。



要望事項

1. 新興感染症対策や災害に対応する災害支援ナースに係る予算の確保
2. 看護職員確保対策等の予算の確保
3. 看護の質向上のための予算の確保
4. 訪問看護総合支援センター設置運営に係る予算の確保
5. 子どもと子育て世代を対象にした地域包括ケア推進に向けた予算の確保
6. 地域包括ケアシステム構築に向けた看護管理者及び行政保健師の連携の推進
7. すべての妊産婦が、産後に必要な産後ケアを受けられる体制整備の推進

2024年度 都道府県別会議に参加して

県北2支部支部長 佐藤 並子

開催日 令和6年12月13日 **参加者数** 看護連盟 会長・役員・支部長 21名
会場 ホテル熊本テルサ 看護協会 会長・役員 3名 計24名

日本看護連盟からの情報提供と熊本県看護連盟の活動報告をするために開催されたオンライン形式の県別会議に参加しました。日本看護連盟からは、福田淑江常任幹事より看護を取り巻く外部環境の変化や、自民党支持率の低下、そして何より石田議員は処遇改善の砦であることなど多角的な視点でお話がありました。そして、熊本県看護連盟からは、全12支部の支部等それぞれが「石田議員を応援する会」への入会に関する課題と対策について報告をしました。「応援する会に対する理解不足」「石田議員の実績の周知不足」など課題は様々ですが、令和6年12月時点では、熊本県の親会員の入会目標数に対する達成率は53%であり、まだ半分です。私達の働く環境を改善するために、看護の代弁者である国会議員を確保し続ける事が不可欠である



のは明白です。これから、来年の参議院議員選挙に向け、熊本県看護連盟が団結してしっかりと活動していきたいと思えます。

皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

※**親会員とは** 候補者の活動を応援(支援)する看護連盟会員を指す。

※**子会員とは** 候補者の活動を応援(支援)する親会員と共に活動する看護連盟非会員を指す。

支部活動の紹介

県南4支部の取り組み



県南4支部長 藤野 みつ子

2021年度には200名を越えていた地区支部会員が2023年度には31名までに激減し、2024年には微増の39名となった。そのため熊本県看護連盟からの支部活動予算も大幅に減額となった。そこで効率的な地区支部の運営が求められ、1回/月行われていた地区支部役員会を1回/3ヶ月のハイブリッド形式とし、急ぎの検討・報告事項等については、メールでの対応へと変更した。また、地区支部開催の研修会は看護協会地区支部との合同で実施することで費用などの負担軽減あるいは、研修参加者の増加に繋がっている。

当支部においての究極の目標は、看護連盟会員増加である。本年度は曼荼羅チャートにて会員増のための施設訪問やミニ研修開催数の増加



支部会員と人吉市議との意見交換会



国宝青井阿蘇神社



球磨川くんだり

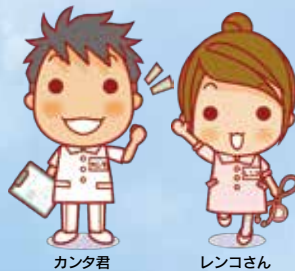
石田まさひろ

7—看護の課題— つのポイント



- ①ナースセンターの充実
- ②看護職の業務の整理と効率化
- ③看護職の働き方の抜本的見直し
- ④科学技術を活用した看護の革新的な向上
- ⑤医師不在地域での看護師の活用拡大
- ⑥地域の生活を支える多機能看護体制の構築
- ⑦卒前・卒後の教育の連動と生涯教育の充実

会員募集中!



年会費

日本看護連盟会費 5,000円
 熊本県看護連盟会費 2,500円
合計 7,500円

申込方法

入会申込書を会費と共に熊本県看護連盟へご提出ください。

※詳細は、右のQRコード
 (熊本県看護連盟HP)より
 ご確認ください。



入会状況

	2022年度	2023年度	2024年度
看護協会(人)	15,631	15,664	15,441
看護連盟(人)	6,694	6,394	6,210
協会員比率(%)	42.8%	40.8%	40.2%

お知らせ

- 看護協会・看護連盟合同研修会
 期日:令和7年2月11日 会場:グランメッセ熊本
- 石田まさひろオンライン講演会
 期日:第1回令和7年2月26日 第2回令和7年5月21日
- 令和7年度 熊本県看護連盟通常総会
 期日:令和7年6月1日 会場:ホテル熊本テルサ
- 石田まさひろ総決起大会
 期日:令和7年6月1日 会場:ホテル熊本テルサ

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
 今年は60年に一度巡ってくる特別な年「乙巳(きのとみ)」です。乙巳の年は、新しい挑戦や大きな転換を迎えるのに最適な時期だそうです。看護職が活躍する領域や多様化が進み、役割発揮に対する期待が高まっています。色々なことにチャレンジする年にしてみてはいかがでしょうか。
 今年も看護連盟活動を皆様
 に知っていただけるよう、分
 かりやすい広報誌づくりを委
 員一同心がけていきたいと思
 います。

- 広報委員/井野美穂子
 山並 友紀
 藤本真智子
 本田 恵美
 黒木麻奈美
- 担当役員/嶋田 晶子
 村上 元子



真珠の命である「てり」にこだわって30年。万全のアフターサービスとワンランク上の真珠を提供し続けてきました。
 あこや真珠ネックレスはもちろん、普段身につけられるカジュアルなものまで多数取り揃えております。

お任せ下さい!
 夢100%...心の栄養分
暮らしのコーディネート



〒862-0920 熊本市東区月出8丁目3-52

0120-32-2020

取扱品目

- 羽毛ふとん
- ムートンカーペット
- 真珠製品

ひこつばき
 Vol.51

発行責任者 矢野 メリ子
 発行所 熊本県看護連盟

〒862-0950 熊本市中央区水前寺1丁目29番1号 ナビオ水前寺101号
 TEL (096)383-0023 FAX (096)383-0163
 E-mail office.kumamoto@kango-renmei.gr.jp
 HP http://knf043.sakura.ne.jp/

ホーム
 ページ

